

Chapter 2 法政大学大学院の環境

さまざまな学びに適した3つのキャンパス

市ヶ谷キャンパス



多摩キャンパス



小金井キャンパス

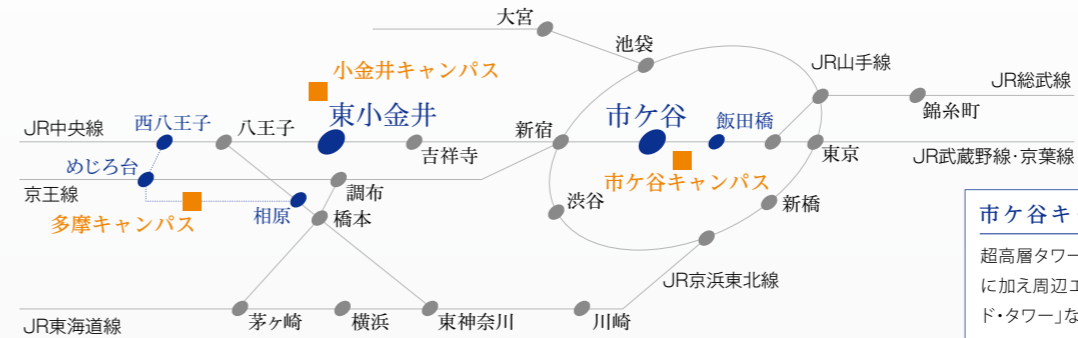


個性豊かな充実した学習環境を整備

大学院の授業は各専攻により、「市ヶ谷キャンパス」「小金井キャンパス」「多摩キャンパス」で行われます。市ヶ谷キャンパスでは人文科学系・社会科学系・デザイン工学研究科の授業を開講しています。法政大学大学院棟、法政のランドマークであるボアソナード・タワーほかで受講します。ただし、経済学および社会学研究科に関しては、多摩

キャンパスでも授業を開講します。理工学および情報科学研究科は小金井キャンパス、人間社会およびスポーツ健康学研究科は多摩キャンパス(福祉社会専攻は一部市ヶ谷キャンパス)での開講になります。各キャンパスの立地環境は異なりますが、設置研究科・専攻の特徴に合わせた最新の学習・研究施設を整えています。

■ 学びのフィールド



多摩キャンパス

豊かな自然と調和した開放的なキャンパス。多摩丘陵の起伏を利用して立体的に設計され、ATMや診療所などの設備をはじめとした都市機能を持ちながら、恵まれた自然の四季折々の風景も楽しむことができます。

小金井キャンパス

最先端科学・技術を学ぶためのスタイリッシュな校舎と緑が調和したキャンパスです。キャンパス内のほぼ全エリアで無線LAN接続できるなど、情報・研究設備が充実しています。

市ヶ谷キャンパス

超高層タワーを備える都市型キャンパスです。大学院棟に加え周辺エリアのランドマーク的存在の「ボアソナード・タワー」など、最先端の情報環境を整えています。



幅広く多くの方の研究活動を支援する割安な学費設定

本学大学院では、多くの学ぶ意欲に応えるため、学費を廉価に設定しており、幅広く多くの方が研究活動に参加できる環境を整えています。

■ 初年度納入金

修士課程	
文系 79万円 (本学卒業生は59万円)	理系 113万円 (本学卒業生は93万円)
入学金 200,000円 授業料 530,000円 教育充実費 60,000円	入学金 200,000円 授業料 750,000円 教育充実費 100,000円 実験実習費 80,000円
博士後期課程	
文系 66万円 (本学卒業生は46万円)	理系 98万円 (本学卒業生は78万円)
入学金 200,000円 授業料 400,000円 教育充実費 60,000円	入学金 200,000円 授業料 600,000円 教育充実費 100,000円 実験実習費 80,000円

※政策創造研究科・スポーツ健康学研究科・経済学研究科修士1年制コースは除きます。
 ※実験実習費は専攻により異なります。(心理学専攻、臨床心理学専攻、生命機能学専攻)
 ※別途諸金として数千円かかる場合があります。本学卒業生とは、法政大学の学部卒業生または大学院修了生のことです。

■ 学費のメリット

- 1 本学出身者は入学金が無料。
- 2 博士後期課程では、授業料の半額相当の学費を、研究助成金として支給しています。
※研究助成金の詳しい内容は、P.05・P.98をご覧ください。
- 3 留学生には、学費減免制度を設けています。
(2015年度実績 授業料の3割免除)
※一部、免除を受けられない留学生もいます。

学費・奨学金の詳細は、P.98～P.99をご覧ください。

研究助成金

博士後期課程大学院生への助成金として研究助成金(A)および(B)があります。博士後期課程に在籍する大学院生に対し、学術活動を奨励し、高度な研究能力と豊かな学識を有する若手研究者を育成するため、経済的な支援を行うことを目的としています。

■ 大学院博士後期課程研究助成金(A)

博士後期課程標準修業年限内の在籍者に原則として全員給付。
※新生を含む在籍生に適用。

支給対象者	文系 年額 20万円	理系 年額 30万円
-------	------------	------------

■ 大学院博士後期課程研究助成金(B)

博士後期課程在籍者で指導教員の推薦を受け、優れた研究実績のある者(全体の20～30%程度)に給付。
※新生を含む在籍生に適用。

支給対象者	文系 年額 20万円	理系 年額 30万円
-------	------------	------------

さまざまな研究助成制度

大学院生の研究活動を支援するために、2011年度よりさまざまな研究助成制度を導入し研究環境も充実させました。

また、設備環境においても教育学術情報ネットワークシステム(net2010)を導入し、いつでもどこでもネットワークにアクセスできるユビキタス環境の拡充を進め、最先端の学習・授業環境を整備しています。

■ 博士論文出版助成金制度

優れた博士論文について、単行本として出版する費用を補助します。

給付内容	一人当たり 最大100万円まで助成
------	----------------------

■ 海外における研究活動補助制度

海外の学会、研究会、ワークショップなどの公的な場での研究発表のための費用を補助します。

給付内容	航空運賃、宿泊費、 現地交通費などの費用を助成
------	----------------------------

■ 諸外国語による論文等校閲補助制度

英語をはじめ諸外国語で作成した論文などを、その言語の専門家に校閲してもらい費用を補助します。

給付内容	費用の一部を助成
------	----------

■ 大学院生チューター制度

上級生のチューターが原則下級生の留学生への指導や助言を行う制度です。

給付内容	指導料(報酬)を支給
------	------------